

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
15	山下いづみ（19）	<p>1. 誰もが死を自分事について</p> <p>日本は超高齢社会である。本市においても令和3年4月1日現在、65歳以上が7万516人で高齢化率28%、令和7年には29.2%と予想されている。このような超高齢社会の中、年を重ねていけばいくほど、楽しく、最期を迎えるその時まで、幸せな日々を過ごせるような社会が望まれる。</p> <p>日本財団の人生の最期の迎え方に関する全国意識調査によると、死期が近づいてきたと分かったとき、人生の最期を迎えたい場所として、当事者は58.8%が自宅、次いで33.9%が医療施設と回答。理由は、自分らしくいられる、住み慣れているからなどが挙げられている。一方、絶対に避けたい場所は、42.1%が子の家、34.4%が介護施設と回答。また、人生の最期をどこで迎えたいかを考える際に重視することについて、当事者は95.1%が家族の負担にならないことである一方、子世代は85.7%が、親が家族等と十分な時間を過ごせることと回答し、親子の考えにギャップがある。</p> <p>誰もが迎える死を押し迫ってから考えるのではなく、本人、家族、周りの人たちと元気な時に最期について希望や気になること、死生観について話すことは、互いの生き方を尊重し、思いの相違を埋めるものだと考える。</p> <p>いわき市では、「生と死の祭典」やいわきの「いごき」を伝えるウェブマガジン <i>i g o k u</i> など、明るく、楽しく、そして無邪気に連携を模索し、地域の高齢者をポジティブに支えることを理念に事業を展開している。</p> <p>本市が超高齢社会を通して、より豊かなまちになることを希望し、以下3点について質問をする。</p> <p>(1) 昨年度からがん共生セミナーが始まったが、目的、内容はどのようなものであったか。今年度はどのような内容で行っていく予定か。</p> <p>(2) 高齢者を支える様々なサービスが行われているが、本人が望む生き方を支える取組はどのようなことを行っているのか。</p> <p>(3) 高齢者も若者も死生観や死について考えることや語り合える事業を進めてはどうか。</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
16	小沢 映子（27）	<p>1. 第4次富士市男女共同参画プラン策定の進捗について～富士市の男女格差は解消できるのか～</p> <p>富士市では平成6年に富士市女性プランを、平成13年には富士市男女共同参画プラン（第2次）を策定した。平成16年には富士市男女共同参画条例を施行し、平成21年には男女共同参画都市宣言をしている。平成23年には第3次男女共同参画プランを策定し、平成28年には後期実施計画がスタートしている。</p> <p>この間、国では、平成11年の男女共同参画社会基本法制定以降、様々な施策を打ち出してきた。平成15年には「社会のあらゆる分野において、2020年までに、指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度になるよう期待する」との目標も掲げた。それでも日本の男女格差指数が先進国の中で最低順位を持続し続けている中、平成27年に女性活躍推進法を制定し、行動計画の策定を義務づけた。</p> <p>富士市では令和4年には第4次男女共同参画プランがスタートする。そのため、現在策定の真っ最中だと思われる。そこで富士市の男女格差がなくなることを希求して、以下質問する。</p> <p>(1) 第3次男女共同参画プランの達成状況と、各分野における女性の占める割合を伺う。</p> <p>(2) 第4次男女共同参画プラン策定に当たり、第3次プランから引き継いだ課題があると思われるが、特に力を入れる重点項目や新規に盛り込むべき事項等伺いたい。</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
17	鈴木 幸司（12）	<p>1. 新型コロナワクチン接種について</p> <p>高齢者への新型コロナワクチン接種を7月末までに完了させる方針が政府により明らかにされた。厚生労働省による6月4日付自治体向け事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（以下、「手引き」という。）に基づき、富士市の状況を以下のように質問する。</p> <p>(1) 手引きでいう「基本型接種施設」、「サテライト型接種施設」、「連携型接種施設」は市内に現在何か所あるのか。</p> <p>(2) ファイザー社製ワクチンを長期保管できるディープフリーザーは、市内に何台あるのか。また、1台当たり何回分のワクチンの保管が可能か。</p> <p>(3) 初動において、電話がつながらない等予約困難な状況があったが、現在はどのように改善されたのか。</p> <p>(4) 市ウェブサイト「診療所等における接種が始まっています」とあるが、これはどのように行われるのか。</p> <p>(5) 同じく「65歳以上の人を対象に、直前募集を行います」とあるが、これは今後どのように行われていくのか。</p> <p>(6) 手引きには、6月21日から職域接種を開始できるとあるが、この職域接種は富士市でも行われるのか。</p> <p>(7) 手引きには、ワクチンの余剰が発生した場合、「接種券を保有していない者についても対象とするなど、柔軟な対応を検討し、判断すること」とあるが、富士市ではどのような対応を検討しているのか。</p> <p>(8) 今後始まる第3グループ（医療従事者等、高齢者の次に接種を受けるグループ）と、それ以降の一般分のワクチンの配送予定は国から示されているのか。</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
18	笹川 朝子（7）	<p>1. 小中高校の女子トイレ（個室）に生理用品を常備することについて</p> <p>コロナ禍の中、経済的事情で生理用品が購入できない生理の貧困が世界各国で社会問題となり、日本でも「生理用品の無料配布を」の運動が急速に広がっています。</p> <p>3月4日のNHKテレビで、生理に関する啓発活動などに取り組む任意団体「#みんなの生理」の調査では、「学生の5人に1人が生理用品の入手に苦労している」、「生理用品が足りなくて、外出や登校をしない」、「節約のために不衛生な状態にいる」などと報じました。この報道を受けて衝撃が広がり、自治体や国に対策を迫る声が一気に高まりました。</p> <p>5月28日の世界月経衛生デーに内閣府が発表した初の調査では、生理用品配布に取り組んでいるのは39都道府県255自治体（5月19日時点）です。根深くあった生理タブーを打ち破る動きになっています。この調査結果をつくり出したのは、女性たちの草の根的な活動があったからです。</p> <p>政府が3月に打ち出したコロナ禍の女性支援政策で、初めて「女性用品」の名で生理用品提供を補正予算に盛り込みましたが、「これは女性活躍のためで、学校は支援対象ではない」ということが女性団体の政府交渉で明らかになりましたが、全国では女性団体による「生理用品の学校配布を」との自治体要請や生理用品を段ボールで届けて寄附をするなどの活動が進められています。こうした中、政府は4月、生徒、学生への支援や手に取りやすい場所、保健室など学校のトイレへの配備も含む通知を出し、初めて政府が調査をし、学校配布が95自治体、学校のトイレに設置が13自治体となっています。</p> <p>富士市では、公明党議員団からの要請も受け、生理の貧困支援事業をいち早く立ち上げていただきました。今後は、小中高校の女子トイレ（個室）にトイレットペーパーと同様に生理用品を常備することを求めて、以下伺います。</p> <p>(1) 生理の貧困支援事業の利用状況について</p> <p>(2) 学校の保健室の利用状況や、学校での支援体制について</p> <p>(3) 生理の貧困支援事業を拡大して、小中高校の女子トイレ（小学校は4年生以上の児童が使うトイレ）に、トイレットペーパーのように生理用品を常備することについて伺います。</p> <p>2. 富士川第二小中一貫校校舎改築に伴う施設整備について</p> <p>現在、市内初となる施設一体型小中一貫校開設に向け、校舎の改築工事が進められています。富士川第二小校舎を解体した跡地の整備計画については、令和3年9月頃に決定するとして検討事項としていましたが、5月6日のまちづくり協議会に理事会資料として出されました。この時点で初めて全体が見えたところですが、市内初の施設一体型小中一貫校という割には、ワクワクして学校へ行くのが楽しくなるようなものが見えてこない、夢が感じられないのが残念です。</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨	答 弁 者
18	笹川 朝子（7）	<p>楽しくなるような学校、また無駄を省く点から、以下伺います。</p> <p>(1) 現在のテニスコート3面と駐車場は整備してまだ6年目です。それを潰して180メートルトラックを造り、新たに小学校跡地にテニスコート3面と駐車場、さらに、もう一つ180メートルトラックの整備が計画されています。180メートルトラックを2つ造る根拠は何か。整備計画はどの場で、いつ決定するのでしょうか。</p> <p>(2) 施設一体型小中一貫校のよさを生かすために、休み時間に生徒たちが触れ合える広場を校舎側に造るなど、検討することはできないでしょうか。生徒たちから小中一貫校への思いや意見を聴く機会があったのでしょうか。</p> <p>(3) 富士川第二小学校跡地のグラウンドは、地域の運動会の会場でした。200メートルトラックとトイレ、夜間照明、健康遊具などを設置して、地域で利用できるようにしていくことが求められます。示された整備計画には無理・無駄があります。少し時間をかけて協議すべきと考えますがいかがでしょうか。</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
19	小池 義治（10）	<p>1. 学校でのマスク着脱の指導について</p> <p>コロナ禍が1年以上に及び、子供たちの心身への影響が心配される。学校生活でのマスク着用が、友達の顔を認識できない、先生の表情を読み取れないなど、コミュニケーションの壁となっている側面があり、さらに熱中症の危険性も増大させている。</p> <p>今年2月には、大阪府高槻市の小学5年の男児が、体育の授業で走っている時に倒れて亡くなり、マスク着用との因果関係が指摘されている。昨年の夏と違い、この1年間で新型コロナウイルスに関する多くのデータが蓄積されており、日本国内では20歳以下の死亡者はいまだにゼロであり、感染者のうち10歳未満は約3%、10歳から19歳は約7%と感染率も低く、小児の感染経路の約8割が家庭内感染で、学校における感染は6%ほどと示されている。子供たちの命と心身の健康を守るためには、体育の授業や登下校などの屋外活動はもとより、校舎内においても、呼吸が苦しいと感じたときなど、正しいタイミングでマスクを外す指導の徹底が必要だと考える。</p> <p>今後の社会全体のワクチン接種の進展や市内での感染状況を注視しながら、子供たちのマスク生活の弊害も考慮した柔軟な対策を求めたい。今後の学校でのマスク着脱の指導について、どのように考えているか伺う。</p> <p>2. 学校プールの存廃について</p> <p>市内の小中学校の屋外プールについては、大淵中学校や富士川第一中学校などでは既に廃止されたが、改修し継続使用している学校もあり統一がされていない。全国的には、老朽化した学校プールを順次廃止していく方針を示す自治体が増えており、代替として民間の屋内スイミングプールなどが使用されている。</p> <p>文部科学省の体育・スポーツ施設現況調査によると、プール所有の小学校は平成8年度の2万111校から平成30年度に1万5755校に、同中学校も7646校から5549校に減少している。年間数十日にすぎない水泳指導のために各学校でプールを維持するのは少子化の時代に負担が大きく、猛暑になることが多い近年の夏に、水泳の授業や夏休みのプール開放が「暑さ指数（WBGT：湿球黒球温度）」の基準超えによって頻繁に中止になってしまう現状を鑑みれば、屋外プールは順次廃止し、県営水泳場や民間の屋内プールの利用に切り替えたほうが、安全で効率的だと考える。長期的に見て学校プールをどうしていくのか伺う。</p> <p>3. 2年連続で中止となった富士まつりの今後について</p> <p>コロナ禍により、2020年、2021年と2か年にわたり、富士まつりは中止となった。富士まつりについては、平成27年度決算富士市議会事業評価で大幅な見直しとされたにもかかわらず、その後の3回の開催において抜本的な変更がされてこ</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
19	小池 義治（10）	<p>なかったと感じる。</p> <p>多額の公費を使い（2019年度決算額：1846万円余）、2022年に2019年までのやり方を再現することに労力をかけるよりも、これを機にアフターコロナ時代に即した全く新しいものをつくりあげる、または花火大会以外を廃止した上で、市外からの来訪が見込める民間主催の多彩なイベント支援に注力したほうがよいのではないか。</p> <p>次年度以降の富士まつり開催について、どのように考えているか伺う。</p> <p>4. ジェンダー平等の視点に立ったかぐや姫コンテストの在り方について</p> <p>毎年、富士まつりに合わせて、かぐや姫コンテストが開催され、そこで選ばれた女性2人が一年間、市の観光PR大使かぐや姫として市内外で行われる観光キャンペーンや公的イベントなどで活動している。</p> <p>コンテストの審査項目として明示はされていないが、容姿や女性らしさも審査員の心象に入る可能性があり、また、かぐや姫の活動も、式典のサポートなど固定的な役割分担意識の反映と思われるものも散見される。</p> <p>この種のコンテストから、ルッキズム（外見主義）やエージズム（年齢差別）を完全に排除することは難しく、行政が関与して継続することは、今の時代の感覚にそぐわないと感じる。今後のかぐや姫コンテストについて、どのように考えているか伺う。</p>	市長 及び 教育長 担当部長